



発行 日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市中央  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

# 市役所新庁舎の「実施計画」策定中 災害に強く、活動的な市民が集う庁舎

11日(月)の市議会全員協議会が開催され、市役所新庁舎の「実施設計案(中間)」の説明がありました。

市は、昨年度に決定した「基本設計」にもとづき、工事施工を考慮した上で、デザインと技術面の両面にわたって詳細な「実施設計」の策定を進めています。

**完成は2022年度末  
建築概算費約107億円**

新庁舎は、旧市立病院の跡地(約1万5千平方メートル)に地上5階建ての本棟を新築し、旧病院東棟を改修します。

現在、分散化している庁舎機能を集約し、市民の利便性を向上させ、免震構造で災害に強く、まちのシンボルとして活動的な市民が集う庁舎を新しく整備します。

建築概算費は約107億円(税込)で、新築棟建設費が約87億円、既存棟改修費が約17億円、外構等整備費が約3億円となっています。実施計画が決まった段階で確定します。このほかに、附帯設備費や情報システム導入経費、移転費用、既存施設の解体撤去費用などが見込まれます。事業スケジュールは、「実

## 新庁舎の各階ごとの配置予定

既存棟(旧病院東棟)		本棟(新築)
屋上	設備機械置場	設備機械置場、電気・発電機
5階	総合政策部	議会関係、市長公室
4階	財務部・総務部	教育関係・都市整備部・建設部
3階	環境経済部	財務部・こども未来部
2階	福祉部	市民課・福祉部・健康保険部
1階	総務部	駐車場、まちのコモンスペース

1階にギャラリー、カフェ  
2階に子どもライブラリー

「実施設計」の策定と旧病院解体工事を経て、約2年間で工事を行い、完成は2022年度末を予定しています。

新庁舎の各階の配置は、左上のようになっていきます。

駐車場は、新築棟1階に来庁者用128台、敷地に68台を予定し、駐輪場は来庁者用約150台、職員用約300台で、休日には、市民が利用できるスペースとして開放します。

1・2階には、「まちのコモンスペース」として市民が集い・交流ができるギャラリー・カフェ(食堂)・こどもライブラリーが独立棟として整備され、新築棟内に市民も利用できる会議室(約150名、休日利用)も配置されます。「まちに開かれた、市民活動の場」として、天候に左右されずにイベントなどの有効利用ができるようになります。

市役所の機能は2階以上で、3階に災害時に対策本部となる大会議室が整備されます。さらにより良い新庁舎となるよう検討を深めていきます。

# 中津市乳幼児教育振興プログラム

## 「遊び」を通して生きる力を

市議会厚生福祉委員会(並木としえ議員所属)は、10月23日から25日、大分県大分市、中津市、福岡県北九州市に行政視察をおこないました。

### 7つの機能を持つ 複合文化施設

大分市では、複合文化施設「JCOMホルトホール大分」を視察しました。

この施設は、大分駅周辺連続立体交差事業と土地区画整理などの再開発と一体に、大分駅前を整備されました。

市民ホール、市民図書館、シニア交流プラザ、障害者福祉センター、子育て交流

センター、健康プラザ、保育所などが併設された巨大施設です。126億円でPFI方式で建設され、図書館、保育所などを除いて、多くの事業が指定管理者に運営が委託されています

子育てや福祉の事業が民間に丸投げされるのは、疑問を感じました。

### 豊かな乳幼児期に 「あそびのすすめ」

大分県中津市では、乳幼児教育振興プログラム「あそびのすすめ」を視察。

市内のどこに住んでいても、就学前の子どもに豊かな保育、教育が保障されるように、「あそびのすすめ」

を策定しました。

遊びを通して、「目標に向かってがんばる力」や「人とかかわる力」「感情をコントロールする力」が育まれる、といわれ、育ちや遊びの土台ともいわれています。こうしたことから、保育所や幼稚園、家庭、地域社会のあらゆる場面で遊びを大切にし、遊びを通してお互いを認め合い、たくましく生きる力を育む乳幼児教育を推進しています。

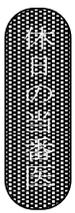
策定にあたっては、保育士や幼稚園教諭など、現場の専門家を中心に15回の専門部会と、関係者を対象にした研修会をおこなって、練り上げたことが特徴です。幼児期から学力競争に駆り立てる風潮の中、関係者一丸となって、豊かな育ちのために取り組んでいることは、春日部でも参考にしたいものです。

### 認知症への理解で やさしい地域づくり

北九州市では、認知症支援・介護予防センターを視察しました。

北九州市は要介護認定者の約6割に認知症が見られ、10年間で認知症高齢者が2倍に増えています。2016年に、総合福祉センターのワンフロアに「認知症支援・介護予防センター」を開設しました。

地域で健康づくり活動をリードする人材育成や、認知症サポーターの育成、医療機関での「ものわすれ外来」開設の支援、認知症患者と家族のための相談・支援体制の構築、常設型認知症カフェ「カフェ・オレンジ」の運営などをおこなっています。専門職のマンパワー不足が課題とのこと。



市立医療センター TEL 735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
11/17(日) 武井医院(内科系)粕壁1-4-8 電話752-2019 ゆりのき医院(小児科系)谷原1-16-20  
電話752-3535 いかわ耳鼻咽喉科医院(外科系)大倉378-4 電話746-8733  
11/23(祝) 有賀内科クリニック(内科系)中央1-4-6 電話760-2703 一ノ割クリニック(小児科)  
備後東1-28-22電話731-1771 佐藤整形外科(外科系)大場1385-3電話731-4550